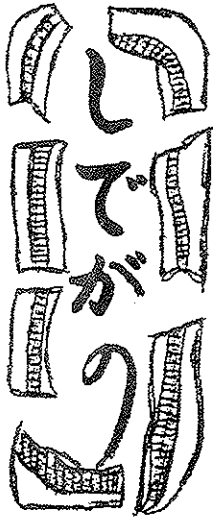


第13回 万古祭協賛作品展



しでがの通信  
第66号  
羽津小 P・T・A  
編集発行  
発行所 羽津小学校

目次	頁
PTA会長挨拶	1
学校長挨拶	2
人事異動	3
職員組織	5
教師の願い	6
昭和五十四年度役員	7
専門部だより	8

# 新年度にあたって

PTA会長 森 憲 一

風さわやかな新緑の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととおよろこび申しあげます。平素は、PTA活動に格別のご理解とご協力を賜わり、まことにありがたく厚くお礼を申しあげます。

去る四月の総会で次のような方針が採択確認されましたことは、周知のとおりであります。

私、このたびの役員改選により、会長をつとめさせていただくことになりました。若輩愚鈍の私にこの重職がつとまるか、その責務の重さを痛感いたしております。お引受け致しました上は、役員の方々をはじめ、会員の皆さま方のご援助、ご協力を得まして、PTA活動の向上発展のため、一生懸命努力いたしますので何卒よろしくお願い申し上げます。

- 一、家庭教育と学校教育の一体化をはかる。
- 二、児童の心身の安全を図る。
- 三、環境と教育条件の整備、充実に協力する。
- 四、会員の研修を図る。

本年度のPTA活動については

以上の活動方針を受けて、今後一年間、こどもたちのために、また会員相互の親睦と研修の向上のために、愛され親しまれ「みんなのPTA」として意義ある活動を続けて参りたいと願っております。

文化・安全・環境整備・福祉保健・母親の各部の年間活動計画も部長さんをはじめ、部員の方々の

熱心なご討議によって企画決定され、逐次実施されることになっております。お一人でも多く会員の皆さま方のご参加、ご協力をお願いする次第であります。

校舎、施設等の整備につきましても、地区、PTA先輩の方々の積年のご尽力によって年を追って整備充実されて参りましたことは周知のとおりでありまして、そのご努力に深く感謝いたしております。しかし、羽津小学校は、現在市内第一のマンモス校でありまして、校地拡張の困難さ等の事情から、体育館、プールの建設が控えております。このことについても従前から地区、PTA関係各位の一方ならぬご尽力をいただいているところでありますが、本年度PTAとしてもその早期実現に努力しなければならぬ大きな課題であります。会員の皆さま方におかれましては、何卒建設促進について、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

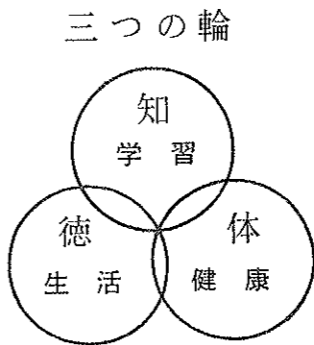
おわりになりましたが、会員の皆さま方のご健康を心からお祈り申しあげますとともに、PTA活動の向上発展のため、よろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## しつけの輪を 広げよう



学校長 村上忠夫

新緑に風薫る五月の好季節になって参りました。平素は学校教育のため、格別のご援助、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。年度始めにあたり、本年度の学校教育努力目標等について申し述べ、保護者の皆さまのいっそうのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



本年度学校教育の基本方針  
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成する。

申すまでもなく知とは学習であり、徳は生活(調育)を意味し、体とは健康であります。学習・生活・健康の三つの輪のいづれを偏重することなく、この三つの輪を調和よく統合して豊かな人間性を培う教育を行うということになります。

児童のめあて

- よく考え、進んで学ぶ子どもになろう。
- やる気をおこし、しごとに打ちこむ子どもになろう。
- たがいに励まし助け合う子どもになろう。
- 自然に親しみ、からだをきたえる子どもになろう。

基本方針を生かし、本校の子どもたちに必要なことは何かの観点から、具体的に子どもたちにわかることばで示したのが「めあて」であります。

学校としては、ぜひ、こんな子どもになってほしいという願いをこめて、その育成に努力したいと思っております。

家庭教育にのぞまれるものさきに申し述べた知・徳・体の三つの輪の中で、特にご家庭の皆さまにお願ひしたいことは、「徳」の輪、つまり調育の輪、しつけの輪をもっと広げ、じょうぶな輪にしていただきたいと思うことでもあります。

◎ 中日新聞「発言」より

(五四・五・五)

若者は甘えていないか

北海道で女子中学生の殺人事件が起きた。……私とそれ

学校より

教諭 杉本八重子 日永小学校より

教諭 都築きよ子 常磐小学校より

教諭 山本 和子 新任

教諭 丸山 洋子 新任

講師 中山 佳之 新任

### 新任挨拶

教頭

古市 祐治



公書校のイメージの強い塩浜小より参りました。同じ市内にある学校間ですが、それぞれ地区の事情等により一般の方々の考え方も、子供達の考え方も多少の差異があります。だが同じ市内の学校として究極は、「より良い環境の中で強く正しく育てる」ことが私達教師の願いです。「環境は人を造る」とか、今後何かと御無理を申し上げますが、「学校のためではない」、「子供達のためだ」とご理解いただき、よろしく御協力賜りますようお願いいたします。

## 人事異動

### ◆退職

教諭 溝口 保子  
教諭 大河内そる  
教諭 東 照代

### ◆転出

教頭 小塚久美雄 常磐西小学校へ  
教諭 菊村 文字 海蔵小学校へ

### ◆新任

教諭 森 昭雄 富田小学校へ

教諭 川村 審也 三浜小学校へ

講師 川瀬智枝美 員弁郡十社小学校へ

講師 石川 幸弘 大阪府八尾市小学校へ

みはと学園

### ◆転入

教頭 古市 祐治 塩浜小学校より

教諭 服部ツヤ子 海蔵小学校より

教諭 松井 茂 中部西小学校より

ほど年も違わない、しかも女の子である。……教えれば原因はまだまだありそうだし。しかし、もしかしたら、今の私たち若者は、こんなふうな外部にばかり非をかぶせて甘えていないだろうか。親にわがままを通し、勉強さえしていればという態度が、なんでも自分本位に考え、気に入らなければ、手段を選ばずに自分の前から取り除こうという行為につながるっていくのではないだろうか。……(名古屋 市女子高校生 十七歳)

筆者は、女子高校生であり、女

子中ぎ生の殺人という悲惨な行為を、現代の若者に共通する甘えやわがままであり、抑制心の欠如に起因すると指摘してあります。若者の一人である筆者自身が指摘していることは、私たちが持つ親や大人に向かって打ち鳴らした警鐘であるといえます。つまり、わが子のわがままを黙視し、過保護の中で子を育てた親や、大人たちの責任でもあるといっているように思います。

さらに、親が子に期待する最大の願いは受験競争に打ち勝つ勉強をよくしてくれることであると、親たちの心の中を見すかしたような発言であるといえます。親や大人にとって大切なことは

子どもの勉強以外には目もくれないう近視眼的な態度でなく、ありのままの子どもの生活をよく見つめ、豊かな人間性を培うために、つねに正しい方向に子どもの生活を導くことです。あるいは優しく、あるいは厳しく、きめ細かに子どもの生活のきまりをよくしつけていくことを怠ってはなりません。どうぞ徳の輪(調育の輪、しつけの輪)を広げ、じょうぶな輪にしていきたいものだと思

非行の芽 しつけの糸のきれめから (四日市市青少年育成市民会議)





- 休職 矢田 木角
- 給食 大河内サト 給食 横山 康子 丸山 洋子 五二一 平田 清則
- 給食 山本千香子 給食 伊藤 栄美 服部 初美 五二二 中林 るみ 三一 小林 秋次
- 給食 伊藤としゑ 四二二 水谷 敏夫 山田 芳枝 二二四 杉本八重子 六一三 伊藤 美穂
- 四一 倉田喜美子 三一五 石咲 晴美 平子伊都子 四一五 服部ツヤ子 六一二 都築きよ子
- 三二二 山本 和子 三二三 吉岡 くに 岩井千代子 二二二 広瀬 松代 六一一 門脇 秀雄
- 用務 水谷富美子 二一六 鏡味 隆雄 筒井 和子 二二三 伊藤 静子 一六 伊藤 静子 村上 忠夫
- 専科 内山 治男 専科 中山 佳之 松井 妙 一一一 岡田ふみ子 一四 岡田 秀雄
- 事補 川合 淳子 五二三 松井 茂 市川 淳子 一一二 高橋てる子 六一四 桜井美佐子
- 五二四 小谷 博美 三一六 小柴重美子 長谷部規子 四一四 平野 隆子 六一五 安藤 勤
- 主事 田中 久次 養護 伊藤 光子 隅田 信子 専科 山本 文



都築きよ子  
市内随一の大規模校であるが児童は落着いた雰囲気

に包まれ、素直で明るい表情に満ち満ちている。  
周辺には広々とした空地や緑の木立もそこに見られ、自然に充ちた環境がまだ多く残されている。学級には平均的な学力をもつ者が多く、顕著な落差は見受けられない。しかし、ゆったりとした環境にはぐくまれた彼らの動きを具に観れば、稍自主性を欠き消極的な行動が目につく。コンビナートの煙はいささか気になるが、子供たちと共に充実した日々を造りたい。

松井 茂



昭和三十年代の十年間、この羽津小学校でお世話になった私にとっては、ともすれば忘れがちになるいろいろな記憶が、再び徐々によみがえってき、大変に懐しく、楽しい毎日を送っています。当時の学校の面影は殆どなくなり、わずか講堂周辺に見られるのも嬉しいものの一つです。でも発展の一途をたどっているのは喜ばしい限りです。今も昔も変わっていないのは、子どもたちが明



杉本八重子  
本校に転任して、はや二ヶ月過ぎ去ろうとしている。

児童数も多い大規模校であり、新しい気持ちで、日々充実した教育指導に励まなくてはと思います。一日も早く地域環境を理解し、本校教育の為、微力ながらも、頑張りたいと思います。  
健康第一、自主・協力・責任と三目標を的として実践行動力のある子の育成へと……

丸山 洋子



この度、新採として羽津小学校へ着任させていただきます。

本校の近くにある志氏神社は、父母が戦後なけなしの時代に結婚式を挙げた所であり、その地で教師生活の第一歩を踏めることに、大変喜びを感じております。時間に追われがちな日々の中、子供を見つめる目は常に新鮮であ



中山 佳之

このたびの異動で羽津小学校に過日着任いたしました。

その第一印象として、大規模校でありながら非常に家族的な雰囲気がある、のびのびと元気のある羽津っ子達の顔からほのぼのとしたものを感じました。  
この古くから伝統のある学校で、新しい使命感を胸に全力を尽くして頑張る、皆さんの記憶の片隅に残るような先生になれるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしく願っています。

山本 和子



四月より新任として、羽津小学校にお世話になることになりました。

着任して、もう二カ月が過ぎようとしています。学校にもようやく慣れ、毎日、元気一杯の子どもに囲まれ、楽しい毎日を送っています。



服部ツヤ子

幼ない頃 母の里へ行くためによく通ったなつかしい道

その当時の思い出を胸に羽津小学校の門をくぐりました。羽津小学校の子とも達との初めての出会い、明るく気持ちのよいあいさつ 澄んだ瞳  
「よし この子ども達ひとりひとりを大切に 学校生活を喜びのある楽しいものにしていこう、そしてこの出会いの感動をいつまでも忘れる事なくがんばろう。」と決意を新たにしました。  
無力な者ですが どうぞよろしく 願っています。





### 教師の願い

#### 友だち

一年担任 松井 妙  
 入学して間もない子供達は、自己中心的な面が見られます。「親はなくても子は育つ」と言いますが、果たして友達という同年令の人間関係がなくて子供は育って行くでしょうか。子供にとって大切なのは理想の友達だと思います。友達とのトラブルをぬきにして社会性が育って行くでしょうか。ぶつかり合い、傷つき、挫折することによって子供は自己中心性から抜け出して行くのでしょうか。友人関係こそ子供の成長に、また学習について考える事はできないと思います。

#### 伸びる芽を

#### つまないように

二年担任

児童の発達のな特徴を理解してその場その場に合った家庭での指導をお願いしたい。

二年生になると行動範囲が広がって、よく遊びに出かけるようになる。そんな時、遊びに行く時の約束、行き先、帰宅時間をきちんと告げる習慣、友達の家へ行った

時のマナー等を教えるよい機会である。手足や洋服をどろだらけにして帰って来ることが多くなる。

「こんな汚して」とおこる前に「まあ、よく運動するように頑張ったね。」と言ってやることの大切さもおわかりだと思ふ。また、理屈もよく言うようになる。そんな時「なまいきばかり言ってる。」なんて言わないで、よい聞き手となり、「あなたもずいぶんえらくなったね。」と頭をなでてやることから始めよう。いろいろなものへの興味を示すのも、この時期である。「やたらに聞きかたがる」「物を欲しがらる」「よそへ行きかたがる」「いろいろなことやりかたがる」等、この時期の特徴を理解して、何もかも禁止するのはなく、子どものできそうなことを二、三話し合せて決めてやらせる。等々、家庭内での対話を多く持つてほしいものである。

#### こんな子になつてほしい

三年担任

元気で 仲良く遊びまわる子。少しぐらいわんぱくしても、かまいません。でも、うそをついたり、友だちに平気でめいわくをかける子にはなつてほしくありません。

自分が悪いことをして、人から注意をされたり、自分自身で、そ

れに気がついた時は、素直に「ごめんなさい。」と 言える子になつてほしいと思います。

そんな子が ほんとに 心の強い子、勇気のある子だと思います。

#### 四年生

担任一同

四年生は、体位が一段と向上し交友関係がひろがり、小集団活動を好む時期である。したがって、心の交流、相互協力の尊さを体験的に学びとらせたいと思う。

#### 知識欲が広がる

知識欲が強くなりなんでも知りたいががる。伝記や新聞などを通じて世界の国々にも目を向けるようになさせたい。

#### 不安定な情緒

四年生は活動的で集団で行動することを好み、この中で自我の意識が芽生える。善悪の判断はできるが、行動はかなり衝動的であるので注意し指導したい。

人に頼るのではなく、自分の行動には、責任の持てる子に

さらに、高学年として、学校全体に目をむけ、学校をよくする仕事にも、責任を持てる子に。

三、一人一人の成長を喜びあえる子に、

学校は、「できなかったことができるようになるところ」「一人ではできないことが、みんなの力でできるようになるところ」です。みんながよくなることをめざし、助けあっていける子どもたちになつてほしいと、願っています。

#### 教師の願い

六年担任

激動する社会に生きる子供達の将来を思うとき、困難や障害を乗り越えて生き抜けるたくましさをお願いするにはいられない。

技術革新は生活様式を更に便利にしよう。経済成長は、物が手に入れやすくなる。

しかし、人間の真の幸福は物だけでなく、心をみたされなければならぬ。健康を喜び、真の価値を知り、人との協調の中で楽しさを味わい、日々の生活をより充実しようとする努力することこそ幸福であることを体得してもらいたい。

## 昭和五十四年度

## 役員

### 本 部 役 員

会長 森 憲一 羽津一  
 副会長 藤井 薫 大宮南  
 書記 小川 良二 羽津二  
 監査 伊藤 和宏 富 士  
 石田久美子 羽津山東  
 学校側 村上校長・古市教頭  
 小林・平子

### 町代表・町委員

### 専 門 部 部 長

文化 廣瀬 文子 羽津山東  
 福祉保健 藤井 直之 別名五六  
 環境整備 森 一孝 別名二  
 母親 島田ひろ子 羽津山西  
 安全 小井 久三 羽津山

### 学 年 代 表

一年 杉山 賢二 白須賀  
 二年 木村 淑朗 霞ヶ浦  
 三年 平田 半一 八 田  
 四年 一木 正幸 緑ヶ丘西  
 五年 河瀬 良弘 別名一  
 六年 木村 仁一 羽津山東

霞ヶ浦 木村 隆安  
 白須賀 森 清高  
 富 士 丹羽 輝男  
 金 場 村上 清文  
 城 山 須藤 富春  
 羽津一 小井 雄平  
 羽津二 能登 実  
 羽津三 海住 敏久  
 羽津中 原 浩  
 羽津山 小井 久三  
 八田二 笹間 晃  
 八田三 千賀 久善  
 大宮東 竹内 俊二

大宮北 山本 孝二  
 大宮西 杉野 広  
 岸田 次生  
 伊藤 昭則  
 田崎 昇  
 森 実  
 渡部 正道  
 藤谷 英樹  
 藤井 賢一  
 藤井 勝  
 嘉紀 勝  
 嘉紀 勝  
 益城 義博  
 稲垣 清祐  
 岡本 一郎  
 矢守 貞夫  
 阿部 勲  
 伊藤 芳朗  
 城田 栄  
 味香 祥平  
 渡辺 和弘  
 山本 庄三  
 松崎 武夫  
 渡辺 一男  
 柏木 育造  
 松永 四郎  
 内山 秀雄  
 堀木 佑郎

### 学 級 委 員

別名一	沼田 直	稲垣 正美	一 一六	須藤 啓一	大宮北
別名二	多湖 充彦	林 幸三	二 一 一	川村 芳民	別名一
別名三	林 昭成	今野 浩延	二 一 二	安藤 信行	別名一
別名四	森 義教	高木紀久生	二 一 三	大庭 長作	金 場
別名五・六	藤井直之	谷野 弘志	二 一 四	藤山 正博	別名一
山 手 仲 勲男	佐藤 一雄	三戸 武志	二 一 五	中山 昭	山 手
山 手 勲男	東山 一郎	綿井 武治	二 一 六	木村 淑朗	霞ヶ浦
緑ヶ丘 伊藤 研	石田 耕造	増田 正明	二 一 七	森 俊夫	別名四
いかるが 相松 辰己	山中滝之助	加藤 広	二 一 八	山本 幸生	南いかるが
	渡辺 洋三	山下 隆	二 一 九	平谷 治郎	大宮西
	矢田 格男	森 高夫	二 二 〇	宮嶋 邦彦	別名二
	寺村 政弘	大矢 義昭	二 二 一	大谷 彰久	大宮東
	山川 徳明	山本 彰久	二 二 二	山本 彰久	別名四
	相松 保彦	森 芳弘	二 二 三	山本 太郎	別名四
		池内 勇	二 二 四	山本小太郎	大宮北
		小池 一己	二 二 五	山本 太郎	大宮北
		長谷川正統	二 二 六	池内 勇	別名二
		平田 半一	二 二 七	小池 一己	大宮西
		森 義昭	二 二 八	長谷川正統	八 田
		清家 忠男	二 二 九	平田 半一	大宮西
		佐々木俊彦	二 三 〇	森 義昭	羽津山東
		光本 俊夫	二 三 一	清家 忠男	大宮西
		中村 勝俊	二 三 二	佐々木俊彦	山 手
		人見 直宏	二 三 三	光本 俊夫	別名二
		森 一孝	二 三 四	中村 勝俊	別名二
		森 百丸	二 三 五	人見 直宏	別名二
		出口 栄三	二 三 六	森 一孝	別名二
		長崎 禎	二 三 七	森 百丸	別名二
		石井 直継	二 三 八	出口 栄三	別名二
		玉野 武	二 三 九	長崎 禎	別名二
		松永 文夫	二 四 〇	石井 直継	別名二
		別名三	二 四 一	玉野 武	南いかるが
		別名二	二 四 二	松永 文夫	別名三
		別名二	二 四 三	別名三	城 山
		別名二	二 四 四	別名二	別名二
		別名二	二 四 五	別名二	別名二
		別名二	二 四 六	別名二	別名二
		別名二	二 四 七	別名二	別名二
		別名二	二 四 八	別名二	別名二
		別名二	二 四 九	別名二	別名二
		別名二	二 五 〇	別名二	別名二



四一五	一本 正幸	緑ヶ丘
五一	近森 茂夫	別名二
五一	谷口 勝己	羽津山西
五二	福永 立吉	別名二
五二	尾崎 勝人	別名二
五三	原田 晏	羽津山西
五三	小川 進吾	八田二
五四	小林 幹尚	白須賀
五四	神原 純宏	金 場
五五	河瀬 良弘	別名一
五五	千賀 吾郎	羽津山東
六一	岡屋日出雄	別名三
六一	小川 登	大宮西
六一	岡田 耕作	いかるが
六一	島田 晃明	羽津山西
六一	味香 敦	大宮東
六一	常盤井禮十	羽津二
六一	九鬼 暎美	白須賀
六一	木村 仁一	羽津山東
六一	森 貢	別名四
六一	川村 隆	八 田
六一	廣瀬 隆	羽津山東

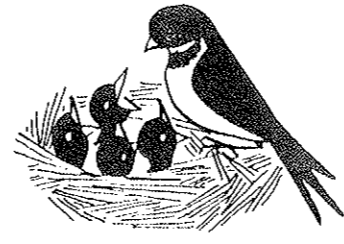
安全部活動計画

この度、五四年度の安全部々長を拜命し、その責任の重大さを痛感している次第です。

安全部としては、五四年度のPTA活動方針の二項に、児童の心身の安全を図る（児童の心身の安全のため、交通安全教育と危険地域における安全指導とその対策について絶えず検討を加え、実践する等々）と記されているよう、部活動も計画いたしました。

何分慣れない為、皆さま方に種々ご迷惑をかける事と存じますが、ご指導とご協力のほどを「しでがの」の紙面を拝借し、お願いする次第です。

昭和五四年安全部活動計画  
五月八日 部 会  
五月二三日 部 会  
六月 交通安全 危険個所の点検  
七月 自転車点検  
八月 危険個所巡視  
九月 部 会  
十二月 店の周辺の点検  
二月 反省会（部会）  
※尚、六月と三月に立哨委員会を開催致しますので、各町の立哨委員の方々はご協力をお願いいたします。



文化部

初めて校門をくぐりましてから、今日まで八年間余り、PTA活動の本質もわからないまま、たゞ行事に参加して参った未熟な私が、この度文化部長という大役を仰せつかり、この一年間果たして責務を無事全う出来ますかどうか誠に



不安ではございますが、今までの部長さんの残された業績をたどりつゝ、二十名の部員が一体となり、この伝統ある「しでがの」の発行を中心に左記に示します行事活動をすすめて参る所存でございますので、会員皆様の暖かいお力添えと御指導をいただきたく存じます。

「しでがの」四回発行  
一、学習参観と懇談会 六月 二月  
二、陶芸教室 八月予定  
三、両親学級と講演会 十一月予定

この様な活動を通して、会員相互の親睦を一層深めたく、数多くの御参加を希望致します。

母親部

部長 島田ひろ子

母親部長という大変なお役をいただき、頭の中を年間計画がぐるぐる走馬燈のごとくかけめぐっているような毎日を送っています。前年度の藤井部長さんのように、皆様に喜んでいただけるような部活動は出来ないと思いますが、部員始め皆様の御協力を得まして、少しでもなごやかな部活動が、進められます様願うばかりです。

五月 給食試食会  
（福祉保健と共催）  
六月 料理教室  
（お弁当のおかず）

暮らしの歳時記

贈りもの

ある調査によると「買ったよりも使った品物のうちほとんど使用していない品物も持っている」と答えた人は全体の4%。これらのうち6%は贈答品で「同じような品物をもっている」とか「好みに合わない」などが理由でした。相手を考えない贈りものはありがた迷惑です。もう側の身になってほしいものです。

PTA委員会だより

- 4月20日 第一回全員委員会
- 。昭和五四年役員選出
- 。PTA学年代表委員選出
- 4月23日 第一回常任委員会
- 。専門部のわりふりについて
- 。総会準備について
- 5月8日 第二回全員委員会
- 。全体会 専門部所属決定
- 。部別会 部長・副部長選出
- 年間事業計画の作成
- 5月18日 第二回常任委員会
- 。専門部年間事業計画の確認
- 。PTA慶弔規定の検討
- ・ 校庭解放委員会へ
- 森 憲一
- ・ 関係他団体への派遣役員決定
- ・ 交通少年団へ
- 小井久三 森 憲一
- 藤井 薫 藤井久子
- 味香祥平 中林るみ
- ・ スポーツ少年団へ
- 藤井直之 早川和宏
- 伊藤次弥
- 森 憲一

九月 見学（行先未定）  
十月 バザー  
十一月 料理教室  
両親学級と講演会  
（文化部と共催）

料理教室には、栄養士の方にいらしていただき、調理実習と、いろいろなお話をまじえての教室にしていたく予定です。

六月から三月迄月二回いけばな教室を開きます。講師には藤井薫先生をお招きします。

以上の骨組だけの計画ですが、この部活動に色とりどりの花がたくさん咲きほこりますように、一人でも多くの方が参加していただけてますことを念じつつ、よろしくお願ひいたします。

環境整備部

部長 森 一孝

五十四年度PTA活動発足と同時に環境整備部長を、このような大役を仰せつかり途方にくれていた次第でした。

今年より三人の子供がこの学校にお世話になり、お礼の意味でもPTA活動に協力させて頂かずにはとれない。教養のない私には重責ではありますが、この一年間一生懸命努力させて頂きます。

小学校教育は重要な基礎だと思いい、それには少しでも良い環境、良い施設で学べるような学校にし

会員の皆様と共に向上させたく思います。

今年の行事は  
六月 U字溝のいけ込み作業  
プール周辺の草取り  
監視台のよしず張り  
八月 毎年行われる草取り  
十一月以降のもう一度作業  
等整備計画を致しました。

この他に良き意見がありましたら、参考になさって載き作業に入れるようにと思っております。

部員さん、会員の皆様の暖い御支援御協力をお願いします。

「子育て」

福祉保健部 藤井 直之

「親離れ」子供も成長し、親をうるさがる時がやって来る。そしていやでも「子離れ」をしなければならぬ。その時子育て時代の話が話せるように、心がけておいてもよいではないか、仕事仕事の毎日で幼い頃から保育園にあずけ先生まかせ、母親は色々の子守歌等で子供に印象づける程もうたって寝かせた記憶もなく、小さいころ母がよく歌ってくれた歌があったなど幼い日の思い出として母を想い出すことはむずかしい。

親子の長いかわりの中であつた一ツでも心にふれ合うものが今からでもよいからほしいのだとしたらこの課せられた大役を……

昭和54年度 専門部活動計画					羽津小学校PTA	
月	部	文化 部	環境整備部	福祉保健部	安全 部	母 親 部
4						
5		部 会	部 会	部 会 給食試食会	部 会	部 会 給食試食会
6		学習参観と懇 談会 しでがの発行	環境整備作業		交通教室 危険箇所点検	料理教室 生花教室
7		しでがの発行			自転車点検	生花教室
8		陶芸教室	環境整備作業		危険箇所巡視	生花教室
9				社会見学	部 会	社会見学 生花教室
10				バザ -		バザ - 生花教室
11		両親学級と 講演会		球技大会		両親学級と 講演会 料理生花教室
12		しでがの発行	部 会		店の周辺 点 検	生花教室
1						生花教室
2		学習参観と 懇 談 会		部 会	部 会	部 会 料理教室 生花教室
3		しでがの発行				生花教室
備考			環境整備作業 10月以降1回	他校見学	立哨委員会 6月、3月	生花教室は月 2回実施

で  
す  
く  
さい  
い  
ど

☆四月：学校生活のスタートライ  
ンに立ったお子さまと、健やか  
な子の成長を願うご父兄の方々  
に、文化部が、新年度第一号の  
「しでがの」をおくりします。  
☆私達の小学校時代は、ターゼン  
ごっこ、輪回し、砂遊び、石こ  
ろ遊び……といったように、交  
通事故、危険のない自然の中  
の学校と家庭生活でしたが、時  
代は変わり、今では、「落ちこ  
ぼれ」「乱塾」「自殺」……暗  
く重い問題がみられます。私達  
父兄は、諸先生のご指導のもと、  
正しい教育を受けさせ、明日の  
明るい羽津地区形成の一翼をに  
なってもらおうべく、少しでも、  
お手伝いできるよう努力しまし  
よう。

☆この「しでがの」を通じて、お  
子さまと一緒に、話し合  
って下さい。「よかった」「な  
あーんだ」という本当の声を聞  
かせていただき、投稿等何でも  
結構ですので文化部までお知ら  
せ下されば、紙面に少しでも、  
反映させていきたい思いますの  
で、どうぞよろしくお願い致し  
ます。